

第 38 回バイオマスタウン構想の公表

【新規公表：3 構想の概要】

長野県飯田市（いいだし）

飯田市は、低炭素で活力あふれる地域社会を目指す環境モデル都市として、林地残材や生ごみ、家畜排せつ物など地域に賦存するバイオマス資源を可能な限り最大限利用し、循環型地域社会の形成を図る。

滋賀県湖北町（こほくちょう）

湖北町は、バイオマスの有効な利活用により循環型社会の実現・地球温暖化防止、農林水産業の振興、環境学習の推進につなげ、人と自然が共生するまちづくりを進めることを基本に、生ごみ・廃食用油、剪定枝、廃棄紙、浄化槽汚泥、林産資源などのバイオマスのたい肥化やエネルギー利用により、環境こだわり農産物を生産・提供するなど循環システムの形成を目指す。

宮崎県延岡市（のべおかし）

延岡市は、林地残材等の木質バイオマスをチップ化・ペレット化し、火力発電所の燃料や公共機関、農業用の暖房用燃料として利活用を図る。また、家畜排せつ物や生ごみ、下水汚泥等の肥料化とその利用促進により、資源循環型社会の構築と地域産業の活性化を図る。